

# 高度な専門知識を有する人材

3

超高齢社会を背景として社会的ニーズが大きく変化する中で、高い倫理観だけでなく、幅広い専門知識を備えた人材を育成し、持続的な成長を支えています。

## ■ 専門知識を有する人材

(単位:名)

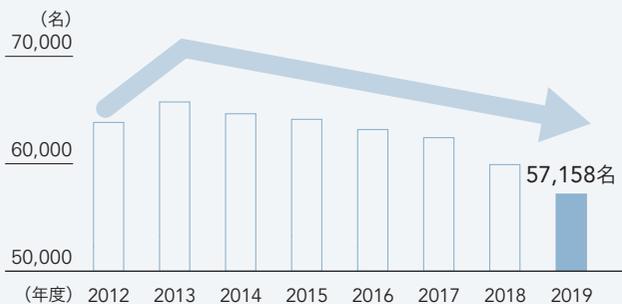
資格名	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
MR認定資格 <sup>※1</sup>	2,298	2,391	2,581
DMR <sup>※2</sup> 認定資格 <sup>※1</sup>	344	344 <sup>※2</sup>	375
薬剤師(管理薬剤師含む) <sup>※3</sup>	522	513	503
獣医師 <sup>※3</sup>	6	7	8
危険物保安監督者 <sup>※3</sup>	42	38	39

※1 累計合格者数

※2 2020年3月期の資格試験は未実施

※3 期末時点での推移

## ■ 日本におけるMR数の推移



(出典:公益財団法人MR認定センター 2020年版MR白書)

## ■ ARの位置づけ

医療用医薬品等卸売事業では、2009年からMR(医薬情報担当者)認定試験への挑戦を支援する独自の教育プログラムを実施。ARの特長は、MSとしての機動性とMRとしての専門性を兼ね備えていることです。質の高い営業活動を広く行うとともに、新たな価値を創造するビジネスの推進役としての役割も担っています。

### MSの機動性

- ・医療機関との信頼関係
- ・医師と日常的に面談
- ・全国の医療機関とのネットワーク

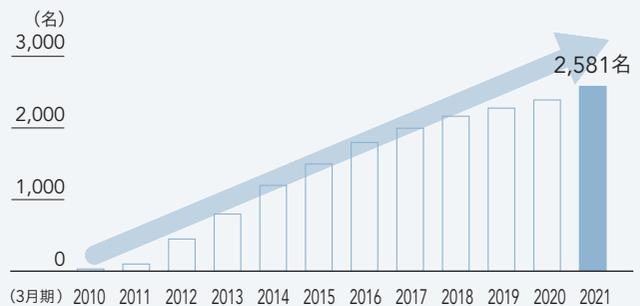
### MRの専門性

- ・医薬品、疾病に関する情報や知識
- ・医師との強固なネットワーク

AR

\*用語説明は、P.73の用語集をご参照ください。

## ■ メディカルグループにおけるAR数の推移



## 薬剤師 医薬品適正使用に貢献するAR輩出を支援

私が所属するAR研修部では、ARの創出からARのスキルアップ・知識向上まで、一貫した教育研修を行っています。ARをめざし、MR認定試験に挑戦するMSに対し、研修講師や資料を作成するうえで、薬剤師として身につけた専門知識を活かし、難しい表現を噛み砕いたわかりやすい表現にすることを心がけています。専門用語や医薬品、各種疾患の理解を深め、基礎知識をスムーズに習得してもらえるよう日々研鑽しています。

これからも医薬品流通を支えつつ、医薬品適正使用の推進により医療に貢献するARを一人でも多く輩出できるよう努めていきたいと思っています。



(株)メディセオ AR研修部 AR企画管理グループ  
吉田 奈緒美